令和８年度

大学院教育学研究科
学生募集要項

教職実践専攻
〔教職大学院〕

福岡教育大学

https://www.fukuoka-edu.ac.jp

大学院教育学研究科の受験上の留意点

令和８年度福岡教育大学大学院教育学研究科教職実践専攻の入学者選抜は，欠員補充学生募集を含めてこの『学生募集要項』により実施しますので，よく読んでください。

なお，不明な点があればこの要項中に記載の「出願書類等の提出先及び問い合わせ先」へ問い合わせてください。**特に下記の点には注意してください。**

◎入試日程の概要

入試日程は次のとおりです。ただし，第２次募集は欠員補充に伴う募集のため，前期及び後期募集によって募集人員を満たしたコース・プログラムについては，実施しません。第２次募集については１２月中旬にホームページ等で実施について公表します。

区　分	出　願　期　間	試 験 期 日※	合格者発表
前期募集	令和７年　９月　１日（月） ～　９月　５日（金） ※インターネット出願登録期間 令和７年　８月２５日（月）～　９月　４日（木）	令和７年　９月２７日（土） 令和７年　９月２８日（日）	令和７年１０月　７日（火）
後期募集	令和７年１１月　４日（火） ～　１１月１０日（月） ※インターネット出願登録期間 令和７年１０月２８日（火）～１１月　９日（日）	令和７年１１月２９日（土） 令和７年１１月３０日（日）	令和７年１２月１０日（水）
【欠員補充】 第２次募集	令和８年　２月　６日（金） ～　２月１２日（木） ※インターネット出願登録期間 令和８年　１月３０日（金）～　２月１１日（水）	令和８年　３月１２日（木）	令和８年　３月２０日（金）

※ コース・プログラムによって試験期日が違いますので，必ず８ページの「８．選抜方法，試験期日，試験場，試験科目・試験時間割及び試験の概要等」で確認してください。

◎出願手続等について

（１）インターネットを利用した出願方法です。インターネット出願では，出願期間内に，次の３点の手続を必ず完了する必要があります。

・インターネットを利用した出願登録
・検定料の支払い
・出願に必要な書類等の郵送での提出

これらを完了していない場合，受験できませんので十分ご注意ください。

（２）本学ホームページで公開していますこの「学生募集要項」により，出願資格等を確認し，各自が取り寄せるもの（卒業（見込）証明書，成績証明書等）のほか，本学所定の様式をホームページへ掲載していますので，ダウンロードして提出してください。

◎検定料及び入学料の免除制度の導入について

（１）教員採用試験合格者への採用猶予制度を利用して進学する場合は，入学料を全額免除します。

（２）福岡教育大学学内推薦選抜志願者は，検定料を免除し，進学する場合は入学料を半額免除します。

福岡教育大学大学院教育学研究科のアドミッション・ポリシー

教職実践専攻においては，１）教員としての高い使命感，豊かな人間性・社会性，２）教員としての高度で専門的な知識・技能，３）学校現場の課題に対応できる教員としての実践的指導力，４）教員のキャリア・ステージに応じたリーダー教員としての力量を培い，小学校，中学校，義務教育学校，高等学校，中等教育学校及び特別支援学校で活躍できる教員の養成を目標としています。

そのために，若年教員層のリーダーや，教科教育，学校適応支援，特別支援教育推進，学校運営といったスクールリーダーに求められる専門的な知識・技能，実践的指導力等を高めるカリキュラムをプログラムごとに編成しています。

＜そこで，次のような人の受験を期待します＞

◎ 高い教育実践力により学校教育を推進・発展させようという熱意を持った人

○ 学部卒等を対象とするコース・プログラム

● 学士課程において身につけるべき教員としての幅広い視野と豊かな教養，高い専門性，確かな実践力，責任を担う社会性，将来にわたる自己実現力を有する人

コース名	プログラム名
教育実践力開発コース	・初等教科教育高度実践力プログラム ・中等教科教育高度実践力プログラム ・教職教育高度実践力プログラム ・初等教育高度実践力特別プログラム
特別支援教育向上コース	・特別支援教育高度実践力プログラム

○ 現職教員等を対象とするコース・プログラム

● 一定の教職経験に基づく教育実践力を有する人

コース名	プログラム名
スクールリーダーシップ開発コース	・教科教育リーダープログラム ・学校適応支援リーダープログラム ・学校運営リーダープログラム
特別支援教育向上コース	・特別支援学校リーダープログラム ・特別支援教育推進コーディネータープログラム

◎ 高い人権意識，バランスのとれた思考と自己理解力のある人

◎ それぞれのプログラムにおいて必要となる基礎的な知識・技能を有している人

＜入学者選抜では，次のような力を評価します＞

○ 学部卒及び社会人を対象とした教育実践力開発コースの４プログラム（初等教科教育高度実践力プログラム，中等教科教育高度実践力プログラム，教職教育高度実践力プログラム，初等教育高度実践力特別プログラム），特別支援教育向上コースの１プログラム（特別支援教育高度実践力プログラム）では，一般選抜，福岡教育大学学内推薦選抜，協定校特別推薦選抜を実施します。

○ 一般選抜においては，「論文（教科等もしくは教職に関する内容）」，「集団による課題解決・面接」を課します。

- 「論文（教科等もしくは教職に関する内容）」では，基礎的な学習の到達度や，当該コースに関する関心や理解，教育課題に対する意識，分析能力，論理的記述能力等を評価します。
- 「集団による課題解決・面接」では，グループ協議によって教職に関する課題を解決する力，口頭で明確かつ論理的に発表する力，自己への省察力，教職への意欲・熱意，高い人権意識について総合的に適性を評価します。

○ 福岡教育大学学内推薦選抜，協定校特別推薦選抜においては，「面接」を課し，口頭で明確かつ論理的に発表する力，自己の省察力，教職への意欲・熱意，高い人権意識について総合的に適性を評価します。

○ 現職教員を対象としたスクールリーダーシップ開発コースの３プログラム（教科教育リーダープログラム，学校適応支援リーダープログラム，学校運営リーダープログラム） 及び特別支援教育向上コースの２プログラム（特別支援学校リーダープログラム，特別支援教育推進コーディネータープログラム）では，一般選抜を実施します。

- 試験は「口述試験」を課し，事前に提出された教育実践や課題演習構想に関する関心や理解，教育課題に対する意識，分析能力等の当該コースおよびプログラムにおいて求められる力，自己への省察力，高い人権意識について総合的に適性を評価します。

目　　次

福岡教育大学大学院教育学研究科のアドミッション・ポリシー

大学院教育学研究科教職実践専攻〔教職大学院〕

１．募集人員　・・・　１
２．出願資格　・・・　１
３．出願手続における現職教員の定義　・・・　３
４．出願手続における教育関係諸機関の常勤職員の定義　・・・　４
５．入学資格審査実施要領　・・・　４
６．インターネット利用による出願手続及び出願期間等　・・・　５
７．出願書類等の提出先及び問い合わせ先　・・・　７
８．選抜方法，試験期日，試験場，試験科目・試験時間割及び試験の概要等・・　８
９．合格者発表　・・・１０
10．入学手続　・・・１０
11．障害等のある入学志願者の事前相談について　・・・１１
12．大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置について　・・・１２

◎　個人情報の利用について　・・・１２
◎　過去の入試問題について　・・・１２
◎　令和７年度大学院教育学研究科教職実践専攻入学試験状況　・・・１３

◎　大学所在地　【交通機関】　【周辺道路地図】
◎　福岡教育大学キャンパス・マップ　　福岡教育大学各種お問い合わせ先

１．募集人員

コース名	プログラム名	募集人員	
		前　期	後　期
教育実践力開発コース	初等教科教育高度実践力プログラム	２名程度	２名程度
	中等教科教育高度実践力プログラム	１３名程度	４名程度
	初等教育高度実践力特別プログラム	４名程度	２名程度
	教職教育高度実践力プログラム	４名程度	２名程度
	計	２３名程度※	１０名程度※
スクールリーダーシップ開発コース	教科教育リーダープログラム	若干名	2名程度
	学校適応支援リーダープログラム	若干名	4名程度
	学校運営リーダープログラム	若干名	3名程度
	計		9名程度
特別支援教育向上コース	特別支援教育高度実践力プログラム	3名程度	若干名
	特別支援学校リーダープログラム	若干名	2名程度
	特別支援教育推進コーディネータープログラム	若干名	3名程度
	計	３名程度	5名程度
		５０名	

※教育実践力開発コース及び特別支援教育向上コースの特別支援教育高度実践力プログラムの前期募集・後期募集の募集人員には，福岡教育大学学内推薦選抜及び協定校特別推薦選抜を９名程度含みます。

注１　志願者は，各コース・プログラムの中からいずれか一つに限り出願することができます。なお，一般選抜と福岡教育大学学内推薦選抜又は協定校特別推薦選抜との併願はできません。また，各コース・各プログラムによって出願する上で必要な資格が異なりますので，「２．出願資格」をよく読み確認してください。

注２　上記の募集人員等は前期募集・後期募集に関わるものです。第２次募集を行う場合に募集するコース・プログラム及び募集人員はホームページ等で改めて公表しますので，確認してください。

２．出願資格

次のいずれかに該当する者で，次頁の（Ⅰ），（Ⅱ）又は（Ⅲ）のそれぞれのコース又はコース・プログラムの出願要件を満たしている者

（1）大学を卒業した者又は令和８年３月までに卒業見込みの者

（2）学校教育法第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は令和８年３月までに授与される見込みの者

（3）外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者及び令和８年３月までに修了見込みの者

（4）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び令和８年３月までに修了見込みの者

（5）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることとその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和８年３月までに修了見込みの者

（６）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和８年３月までに修了見込みの者

（７）文部科学大臣の指定した者（昭和２８年２月７日文部省告示第５号）**《注１》**

（８）学校教育法第１０２条第２項の規定により他の大学院に入学した者であって，本大学院において，本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者**《注２》**

（９）本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和８年３月３１日までに２２歳に達する者**《注２》**

（Ⅰ）教育実践力開発コース（一般選抜・福岡教育大学学内推薦選抜・協定校特別推薦選抜《注３》）

以下の免許状を有する者及び令和８年３月までに取得見込みの者

ア．初等教科教育高度実践力プログラム→小学校教諭一種免許状

イ．中等教科教育高度実践力プログラム→中学校教諭一種免許状（国語，社会，数学，理科，保健体育，外国語（英語））のいずれか又は高等学校教諭一種免許状（国語，地理歴史，公民，数学，理科，保健体育，外国語（英語））のいずれか

ウ．初等教育高度実践力特別プログラム→小学校以外の学校種教諭一種免許状

エ．教職教育高度実践力プログラム　　→小学校・中学校及び高等学校のいずれかの教諭一種免許状

（Ⅱ）スクールリーダーシップ開発コース（一般選抜）

小学校，中学校又は高等学校のいずれかの教諭一種免許状を有する者で，次の①又は②を満たす者

※　教科教育リーダープログラムについては，高等学校教諭一種免許状（国語，地理歴史，公民，数学，理科，保健体育，外国語（英語））のいずれかを有する者に限ります。

①　本学教職大学院入学時において，現職教員及び教育関係諸機関に常勤職員として在職している者**《注４》**で，令和８年３月末日時点で原則として５年以上の教職経験（常勤講師の経験を含んでもよい。）を有する者（現職教員には幼稚園教諭や保育所勤務の保育士は含みません。）又は，この教職経験の年数に該当しない場合で，都道府県教育委員会等又は所属長が受験を認めた者

②　「①」に相当する教職経験を有する社会人

※　②「①」に相当する教職経験を有する社会人については，学校適応支援リーダープログラムに限り出願できます。

（Ⅲ）特別支援教育向上コース（一般選抜・福岡教育大学学内推薦選抜・協定校特別推薦《注３》）

ア．特別支援教育高度実践力プログラム（一般選抜・福岡教育大学学内推薦選抜・協定校特別推薦選抜）

基礎免許として小学校，中学校，高等学校のいずれかの教諭一種免許状および特別支援学校教諭一種免許状を有する者及び令和８年３月までに取得見込みの者とする。

イ．特別支援学校リーダープログラム（一般選抜）

基礎免許として小学校，中学校，高等学校のいずれかの一種免許状および原則，特別支援学校教諭一種免許状の取得を出願資格（※）とし，次の①又は②を満たす者とする。

※特別支援学校教諭二種免許状の取得者については，都道府県教育委員会等又は所属長が受験を認めた者については，出願を認める（特別支援学校教諭一種免許状取得者のみが特別支援学校教諭専修免許状を取得できる）。

① 本学教職大学院入学時において，現職教員及び教育関係諸機関に常勤職員として在職している者**《注４》**で，令和８年３月末日時点で原則として５年以上の教職経験（常勤講師の経験を含んでもよい。）を有する者（現職教員には幼稚園教諭や保育所勤務の保育士は含まない。）又は，この教職経験の年数に該当しない場合で， 都道府県教育委員会等又は所属長が受験を認めた者

② 「①」に相当する教職経験を有する社会人

ウ．特別支援教育推進コーディネータープログラム（一般選抜）

小・中・高等学校いずれかの一種免許状の取得を出願資格とし，次の①又は②を満たす者とする。

① 本学教職大学院入学時において，現職教員及び教育関係諸機関に常勤職員として在職している者**《注４》**で，令和８年３月末日時点で原則として５年以上の教職経験（常勤講師の経験を含んでもよい。）を有する者（現職教員には幼稚園教諭や保育所勤務の保育士は含みません。）又は，この教職経験の年数に該当しない場合で， 都道府県教育委員会等又は所属長が受験を認めた者

② 「①」に相当する教職経験を有する社会人

《注１》文部科学大臣の指定した者とは，「教育職員免許法 （昭和２４年法律第１４７号） による幼稚園，小学校，中学校，高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で２２歳に達したもの」などです。**特別支援学校教諭の免許状，又は盲・聾・養護学校教諭の免許状は含まれないので留意してください。**

《注２》（８），（９）の資格で受験する場合には，受験のための出願手続きを行う前に「５．入学資格審査実施要領」による審査を経て「入学資格がある」ことが確認される必要があります。

《注３》福岡教育大学学内推薦選抜，協定校特別推薦選抜は，次の条件を全て満たす者に限ります。

○ 福岡教育大学学内推薦選抜

（ア） 福岡教育大学を令和８年３月までに卒業見込みの者

（イ） 学部での学修への取り組みが顕著で，本学が定める重要通知の出願資格を満たしている者（※）

（ウ） 教職への熱意を持っており，教職大学院修了後，教職に就く者

（エ） 合格した場合，教職大学院への入学を確約できる者で，指導教員が推薦する者

〔※次の①～③のいずれか１つに該当する者 ①累積 GPA が基準以上の者 ②学部３年生で実施する本実習の成績が「秀」の者 ③教員採用試験に最終合格した者 出願資格の詳細については，推薦書の学内推薦基準を参照してください。〕

○ 協定校特別推薦選抜

（ア） 学部での学修への取り組みが顕著と認められる者

（イ） 教職への熱意を持っており，教職大学院修了後，教職に就く者

（ウ） 合格した場合，教職大学院への入学を確約できる者で，学長（学部長）が責任をもって推薦できる者

《注４》現職教員及び教育関係諸機関に常勤職員として在職している者とは，「３．出願手続における現職教員の定義」及び「４．出願手続における教育関係諸機関の常勤職員の定義」によりますので，参照してください。

３．出願手続における現職教員の定義

小学校，中学校，義務教育学校，高等学校，中等教育学校及び特別支援学校の正規の教諭

なお，幼稚園教諭や保育所勤務の保育士は含みません。

（現職教員の定義に関し，国・公・私立の別を問いません。）

（教職経験年月数は令和８年3月３１日現在で算出し，１か月未満の場合は，１か月に切り上げて計算しますが，休職期間は含みません。）

※現職教員の定義に疑義がある場合は，各募集の出願期間以前に入試課へ問い合わせてください。

（問い合わせ先は７ページの「７．出願書類等の提出先及び問い合わせ先」を参照）

４．出願手続における教育関係諸機関の常勤職員の定義

教育関係諸機関に在職のまま入学を希望する常勤職員で，教育公務員特例法第２条に規定する教育公務員

（常勤職員には臨時的任用職員や期限付常勤講師等は含みません。）

（教育公務員には，「教育公務員特例法第２条」に規定する教育公務員に準じる者と都道府県の教育委員会等が認めた者を含みます。）

※教育関係諸機関の常勤職員の定義に疑義がある場合は，各募集の出願期間以前に入試課へ問い合わせてください。

（問い合わせ先は７ページの「７．出願書類等の提出先及び問い合わせ先」を参照）

５．入学資格審査実施要領

学校教育法施行規則第１５５条第８号の規定に基づき，本学の令和８年度入学者選抜に係る入学資格審査を次の要領で実施します。ついては，**事前に入学資格確認のための審査**を希望する者は，以下の要領に従い手続きを行ってください。

（１）申請資格

事前に入学資格確認のための審査を受けることができる者は，教育実践力開発コースを志望する者で，かつ，大学，短期大学，高等専門学校等の高等教育機関での学習歴が２年以上４年未満の者が，「２．出願資格」中，（８），（９）の資格で出願する場合です。したがって，高等教育機関においての学習歴が２年未満の者は，審査の対象になりません。なお，いずれの場合も入学しようとする年の３月３１日までに２２歳に達する者であることが必要です。

（２）申請手続等

審査の申請手続には，次の①～③の書類が必要となります。①入学資格審査申請書は，本学所定の用紙となりますので，該当者は事前に本学入試課へ連絡してください。

①入学資格審査申請書（本学所定の用紙）　②卒業（見込）証明書　③成績証明書

（３）申請期間

前 期 募 集　　令和７年　７月３１日（木）から令和７年　８月　５日（火）まで（１７時必着）

後 期 募 集　　令和７年１０月１４日（火）から令和７年１０月１７日（金）まで（１７時必着）

第２次募集　　令和８年　１月２１日（水）から令和８年　１月２３日（金）まで（１７時必着）

（４）提出先及び問い合わせ先

７ページの**「７．出願書類等の提出先及び問い合わせ先」**を参照

（注）提出書類は，必ず速達で「簡易書留郵便」とし封筒表面に「入学資格審査申請」と朱書してください。

６．インターネット利用による出願手続及び出願期間等

（１）出願方法

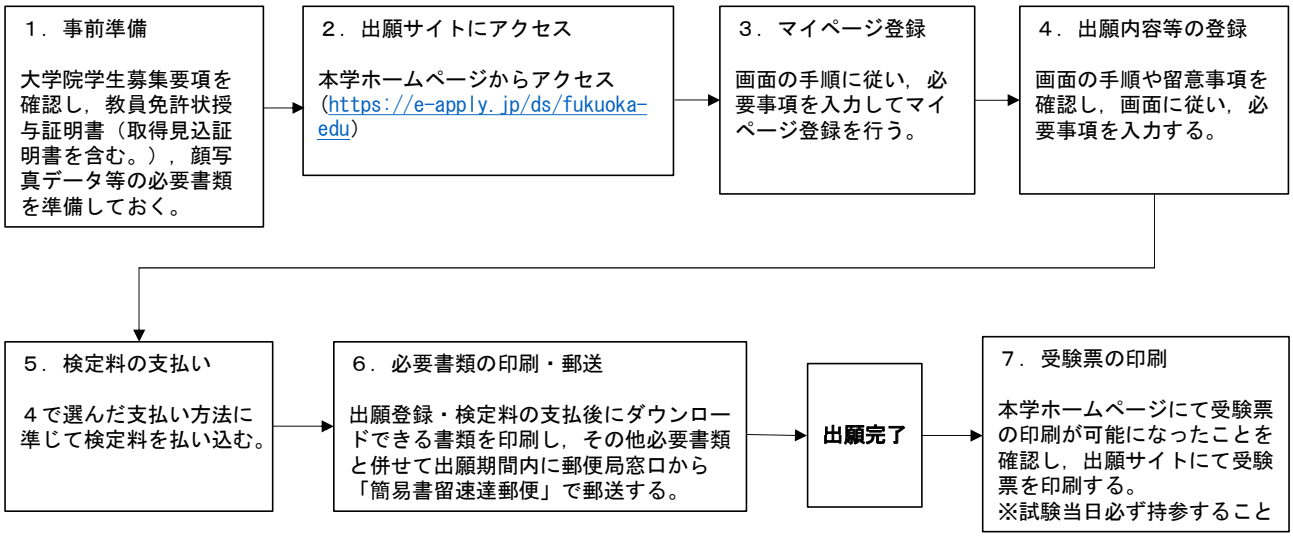
インターネットを利用した出願方法となります。インターネット出願では，インターネットを利用した出願情報の登録だけでは出願手続は，完了しません。出願期間内に，次の３点の手続を必ず完了する必要があります。

・インターネットを利用した出願登録（最終日は１７時まで）
・検定料の支払い
・出願に必要な書類等の郵送での提出

これらを完了していない場合，受験できませんので十分ご注意ください。

なお，出願に必要な書類等は出願期間内に到着する必要があります。

出願の流れは，以下のとおりです。



◎　検　定　料　　**３０，０００円**　（別途，払込手数料が発生します。）

※福岡教育大学学内推薦選抜志願者は，検定料が免除されます。

【注意】払い込まれた検定料は，次の場合を除き返還しません。

①出願書類を提出しなかった場合。
②出願書類が受理されなかった場合。
③誤って二重又は過剰に納付した場合。

これらの場合は，納付した者の申し出により，検定料として払い込まれた額又は過剰に払い込まれた額のうち振込手数料等の実費を除く額を返還します。

※本学では，被災者の経済的負担を軽減するための検定料免除の特別措置を行っています。
特別措置を希望される志願者は，出願前に必ず入試課までご連絡ください。

（２）出願期間

区　　分	インターネット出願登録期間	出願期間
前期募集	**令和７年　８月２５日（月） ～　９月　４日（木）１７時まで**	**令和７年　９月　１日（月） ～　９月　５日（金）１７時必着**
後期募集	**令和７年１０月２８日（火） ～１１月　９日（日）１７時まで**	**令和７年１１月　４日（火） ～１１月１０日（月）１７時必着**
【欠員補充】 第二次募集	**令和８年　１月３０日（金） ～　２月１１日（水）１７時まで**	**令和８年　２月　６日（金） ～　２月１２日（木）１７時必着**

（３）出願書類等

次の表に記載された書類等を提出してください。

教育実践力開発コース･･･A

スクールリーダーシップ開発コース･･･B

特別支援教育向上コース（特別支援教育高度実践力プログラム）･･･C

特別支援教育向上コース（特別支援学校リーダープログラム，特別支援教育推進コーディネータープログラム）･･･D

書類等の名称	提出該当者	摘　　要
① 志願票兼出願確認票	全　員	インターネット出願サイトから，手続完了後に印刷したもの。
② 卒業(見込)証明書【学部】	〃	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。 出身大学に編入学等をした場合は，編入学等以前の大学等の証明書も併せて提出してください。
③ 成績証明書【学部】	〃	
④ 学位授与証明書又は学位授与申請に係る証明書	出願資格の（2）該当者	大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書，又は在籍する短期大学長又は高等専門学校長が学位の授与を申請する予定である旨を証明したものを提出してください。
⑤ 教育職員免許状授与（取得見込）証明書	全　員	授与権者（各都道府県の教育委員会）が発行した証明書を提出してください。 ※教育職員免許状を複写し，それに所属する学校長又は所属長の**原本と相違ない旨の証明**を付したもので代えることができます。 ※大卒見込者は，出身学校の学長又は学部長が証明した取得見込証明書を提出してください。 ※特別支援教育向上コース志望者については，基礎免許状に加えて，特別支援教育学校一種免許状の証明書を提出してください。
⑥ 受験承諾書	大学院在学者	大学院に在学している者は，所属大学長又は研究科長の承諾書。（本学所定の様式）
	B，Dの出願者の現職教員	本学所定の様式により，所属長（学校長等）が作成したものを提出してください。但し，教育委員会推薦者は不要です。
⑦ 推　薦　書	福岡教育大学学内推薦出願者	本学所定の様式（福岡教育大学学内推薦選抜用）により，実質的に担当している教員（副指導教員を含む。）が作成したものを提出してください。 ２．出願資格《注３》の推薦条件を確認してください。
	協定校特別推薦出願者	本学所定の様式（協定校特別推薦選抜用）により，学長又は学部長が作成したものを提出してください。（協定校は令和７年４月現在，福岡女学院大学，筑紫女学園大学及び福岡工業大学です。） ２．出願資格《注３》の推薦条件を確認してください。

書類等の名称	提出該当者	摘　　要
⑦ 推　薦　書	現職教員	スクールリーダーシップ開発コース及び特別支援教育向上コースの出願者で教育委員会推薦者は，本学所定の様式(現職教員用)により，所属長（学校長等）が作成したものを提出してください。
⑧ 志望動機書	A，Cの出願者	本学所定の様式に志望動機を具体的な事例を引用して記入してください。
⑨ 研究活動概要	A，Cの出願者	本学所定の様式により，「研究活動概要」を作成してください。大学における卒業論文もしくは，これまでの研究活動等の内容を記入してください。
⑩ 教育研究業績・教育実践報告書	B，Dの出願者	本学所定の様式により，これまでの教育研究業績と教育実践に関する報告書を作成してください。
⑪ 課題演習計画書（概　要）	B，Dの出願者	本学所定の様式により，課題演習計画書（概要）を作成してください。記入については，「「課題演習計画書（概要）」の記入要領」を参照してください。
⑫ 在職期間報告書	B，Dの出願者	本学所定の様式により，教職経験の在職期間報告書を作成してください。

注１　⑥～⑫の「本学所定の様式」については，本学ホームページ（https://www.fukuoka-edu.ac.jp）に掲載の様式【「入試案内」→「大学院・専攻科」→「大学院教育学研究科入試日程・募集要項」→「出願書類ダウンロード」】をダウンロードして作成してください。

注２　日本語以外で記載している書類については，必ず日本語の訳文を添付してください。

注３　各種証明書に記載の姓と現在使用している姓が異なる場合は，改姓が確認できる，個人番号（マイナンバー）不記載の公的書類（戸籍謄本，住民票の写しなど）も併せて提出してください。

（４）出願に際しての注意事項

ア．郵送期間等を十分考慮して，**出願期間内に届くよう送付してください。**

イ．出願書類受理後は，志望コース・プログラムの変更を認めません。

ウ．出願書類に不備がある場合は，受理できないことがありますので，郵送する前に必ず提出すべき書類がすべて整っているか確認してください。

エ．**提出された全ての書類は返却しません。**

オ．障害のある等，受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は，出願に先立ち，あらかじめ本学に申し出てください。（問い合わせ先は「７．出願書類等の提出先及び問い合わせ先」を参照）

※出願書類は，前記「（３）出願書類等」の摘要欄を熟読のうえ作成してください。

７．出願書類等の提出先及び問い合わせ先

〒811-4192　福岡県宗像市赤間文教町１番１号
福岡教育大学　入試課　　電話 0940-35-1235　ＦＡＸ 0940-35-1703

※履修等に関する内容は，教育支援課大学院室（電話　0940-72-6012）へお問い合わせください。
なお，その他の問い合わせは，裏表紙に掲載の「各種お問い合わせ先」を参照してください。

８．選抜方法，試験期日，試験場，試験科目・試験時間割及び試験の概要等

（１）選抜方法

・**福岡教育大学学内推薦選抜及び協定校特別推薦選抜**：「面接」及び提出書類を総合して行います。

・**一般選抜**：「論文，集団による課題解決・面接」又は「口述試験」及び提出書類を総合して行います。

（２）試験期日　　*※選抜方法又は志望プログラムによって，試験日が異なるので注意してください。*

〔前期募集〕

〇福岡教育大学学内推薦選抜及び協定校特別推薦選抜

コース名（プログラム名）		試験期日
教育実践力開発コース	全プログラム	令和７年９月２７日（土）
特別支援教育向上コース	特別支援教育高度実践力プログラム	令和７年９月２７日（土）

〇一般選抜

コース名（プログラム名）		試験期日
教育実践力開発コース	初等教育高度実践力特別プログラム	令和７年９月２７日（土）
	教職教育高度実践力プログラム	
	初等教科教育高度実践力プログラム	令和７年９月２８日（日）
	中等教科教育高度実践力プログラム	
スクールリーダーシップ開発コース（全プログラム）		令和７年９月２８日（日）
特別支援教育向上コース	特別支援教育高度実践力プログラム	令和７年９月２７日（土）
	特別支援学校リーダープログラム	令和７年９月２８日（日）
	特別支援教育推進コーディネータープログラム	

〔後期募集〕

〇福岡教育大学学内推薦選抜及び協定校特別推薦選抜

コース名（プログラム名）		試験期日
教育実践力開発コース	全プログラム	令和７年１１月２９日（土）
特別支援教育向上コース	特別支援教育高度実践力プログラム	令和７年１１月２９日（土）

〇一般選抜

コース名（プログラム名）		試験期日
教育実践力開発コース	初等教育高度実践力特別プログラム	令和７年１１月２９日（土）
	教職教育高度実践力プログラム	
	初等教科教育高度実践力プログラム	令和７年１１月３０日（日）
	中等教科教育高度実践力プログラム	
スクールリーダーシップ開発コース（全プログラム）		令和７年１１月３０日（日）
特別支援教育向上コース	特別支援教育高度実践力プログラム	令和７年１１月２９日（土）
	特別支援学校リーダープログラム	令和７年１１月３０日（日）
	特別支援教育推進コーディネータープログラム	

〔第２次募集〕　　令和８年　３月１２日（木）

（３）試験場　　福岡教育大学

（４）試験科目・試験時間割

【福岡教育大学学内推薦選抜及び協定校特別推薦選抜】

コース名	学力検査等の内容
教育実践力開発コース	面　接　　９：００～
特別支援教育向上コース (特別支援教育高度実践力プログラム)	面　接　１３：００～

【一般選抜】

コース名	学力検査等の内容	
教育実践力開発コース	論文：教科等もしくは教職に関する内容 ９：００～９：５０	集団による課題解決・面接 １０：０５～
スクールリーダーシップ開発コース	口　述　試　験　　９：００～	
特別支援教育向上コース (特別支援教育高度実践力プログラム)	論文：教科等もしくは教職に関する内容 ９：００～９：５０	集団による課題解決・面接 １０：０５～
特別支援教育向上コース (特別支援学校リーダープログラム, 特別支援教育推進コーディネータープログラム)	口　述　試　験 ９：００～	

※注意：試験室へ入室できるのは，試験開始時刻から２０分以内です。（遅刻限度）
志願者は，「学力検査等の内容」においてコース毎に課すすべての科目等を受験しなければ，失格となります。欠席した科目以降の試験については受験することができません。

（５）試験の概要等

【福岡教育大学学内推薦選抜及び協定校特別推薦選抜】

○教育実践力開発コース
○特別支援教育向上コース（特別支援教育高度実践力プログラム）

「**面接**」を課し，口頭で明確かつ論理的に発表する力，自己への省察力，教職への意欲・熱意，高い人権意識について総合的に評価します。

【一般選抜】

○教育実践力開発コース
○特別支援教育向上コース（特別支援教育高度実践力プログラム）

ア．「**論文**」について

論文では，学部での教科等もしくは教職に関する内容の基礎的な学習の到達度，当該コースに関する関心や理解，教職課題に対する意識，分析能力，論理的記述能力を評価します。

イ．「**集団による課題解決**」について

グループ協議によって教職に関する課題を解決する力，口頭で明確かつ論理的に発表する力，自己への省察力，教職への意欲・熱意，高い人権意識について評価します。なお，志願者の人数によっては，教員がグループ協議の一員として加わることがあります。

ウ．「**面接**」について

面接は１２分程度で行い，志望動機等について尋ねます。

○スクールリーダーシップ開発コース
○特別支援教育向上コース（特別支援学校リーダープログラム，特別支援教育推進コーディネータープログラム）

「**口述試験**」を課し，「**教育研究業績・教育実践報告書**」や「**課題演習計画書（概要）**」等をもとに，評価します。

９．合格者発表

合格者発表は，次のとおり行います。

○日時等

募　集	日　　程	ホームページ掲載
前期募集	**令和７年１０月　７日（火）**	**１０時００分**
後期募集	**令和７年１２月１０日（水）**	**１０時００分**
第２次募集	**令和８年　３月２０日（金）**	**１０時００分**

※合格者の発表は，受験番号のみ掲載します。

※ホームページへの掲載は，本学が情報提供として行うものであり，合格者の発表は，インターネット出願サイトのマイページにて通知される合格通知書にて，必ず確認してください。

◎合格者は，合格者発表後に合格通知書及び入学手続関係書類をインターネット出願サイトよりダウンロードできます。

不合格者には，特に通知しません。

◎**注　意**　　電話等による合否の問い合わせには一切応じられません。

10. 入学手続

入学手続の概要は次のとおりです。なお，入学手続の詳細については合格者に別途通知します。

○手続期限

前期募集合格者は，令和７年１０月下旬頃，後期募集合格者は，令和７年１２月下旬頃，第２次募集合格者は，令和８年３月下旬頃を予定しています。

○入学時に要する経費

（１）入学料　　２８２，０００円

（２）授業料　前期分　　２６７，９００円

　　後期分　　２６７，９００円　（年額　　５３５，８００円）

①上記の金額は，令和７年度入学者の金額であり，令和８年度入学者については，変更される場合があります。**なお，在学中に授業料が改定された場合には，改定後の授業料となります。**

②特別の事情（学資負担者の死亡，風水害等による被災）又は経済的理由により，納入が著しく困難であると認められるときは，願い出により，入学料・授業料の免除及び徴収猶予を認めることがあります。

③次のいずれかに該当する場合は，原則として入学料の全額又は一部の免除対象者となります。

・教育委員会から派遣される現職教員（全額免除）

・各教育委員会が定める教員採用試験合格者に対する採用猶予制度を利用し入学する者（全額免除）

・本学学内推薦選抜により入学する者（半額免除）

※入学料・授業料の納入方法及び入学料・授業料免除等の詳細については，入学手続の際にお知らせします。

（入学料・授業料についての問い合わせ先　　財務企画課出納担当　電話　0940-35-1222）

（入学料・授業料減免についての問い合わせ先　　学生支援課　　電話　0940-35-1250）

11. 障害等のある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する障害のある者等（下記参照）で，受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は，出願の前に，あらかじめ本学へ相談してください。

必要な場合は，本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

【本学ホームページ：障害等のある入学志願者の事前相談】

https://www.fukuoka-edu.ac.jp/admissions/previous.html

区　　分	受験上及び修学上の配慮の対象となる者
視覚障害	○点字による教育を受けている者 ○両眼の矯正視力がおおむね０．３未満の者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ○視力以外の視機能障害が高度の者のうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ○上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴覚障害	○両耳の平均聴力レベルが６０デシベル以上の者 ○上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
肢体不自由	○体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ○両上肢の機能障害が著しい者 ○上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
病　　弱	慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
発達障害	学習障害，注意欠陥多動性障害，自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
そ　の　他	上記の区分（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱・発達障害）以外で配慮を必要とする者

※配慮の対象となる者は，大学入試センターの受験案内に準じて設定しています。

※日常生活において，ごく普通に使用している補聴器，松葉杖，車椅子等を持参して受験する場合も，試験場設定や他の配慮との関係から受験上及び修学上の配慮として申請することが必要となりますので注意してください。

（１）相談の期間

○前期募集　令和７年８月１日（金）まで

○後期募集　令和７年９月１２日（金）まで

○第２次募集　令和８年１月５日（月）まで

注１　期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合は，できるだけ早く（３）の連絡先に問い合わせてください。

注２　申請が試験直前であったり，申請内容への対応が直ちにできないような場合には，希望する配慮を受けられないことがあります。

（２）相談の方法及び必要書類

下記事項を記載した文書（様式任意）に医師の診断書及び身体障害者手帳を有する者は，その写しを添えて申請（郵送可）してください。

ア．試験日程（前期募集，後期募集等の別），志望コース及びプログラム

イ．氏名，年齢，住所，電話番号

ウ．障害の種類・程度

エ．受験上及び修学上の配慮を希望する事項

オ．在籍（出身）学校の名称，及びその学校でとられていた具体的な修学上の配慮事項

カ．日常生活の状況

（３）連絡先・送付先

〒811-4192　福岡県宗像市赤間文教町１番１号

福岡教育大学　入試課　　TEL：0940-35-1235　　E-mail：nyushi@fukuoka-edu.ac.jp

12. 大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置について

教職実践専攻（専門職学位課程）においては，大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置はありませんので注意してください。

◎　個人情報の利用について

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用につきましては，次の（１）から（８）のとおり利用しますので，予めご了承ください。

（１）合格者の住所・氏名等を入学手続に関わる業務で利用します。

（２）入学手続者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に関わる業務並びに健康診断等の保健管理に関わる業務で利用します。

（３）入学手続者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納入金管理に関わる業務で利用します。

（４）入学者選抜で取得した成績を，入学年度における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に関わる業務で利用します。

（５）入学者選抜を通じて取得した個人情報の一部又は全部を，個人が特定できない形で，統計処理等の付随する業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

（６）（５）で得た統計処理等の結果や調査研究結果の一部又は全部を本学の教育研究活動，広報活動等の業務に利用する場合があります。

（７）（５）及び（６）につきましては，データの電子化，印刷，製本等の業務を業者に委託する場合があります。

（８）本学の関連団体である同窓会から入会者確認等の業務を円滑に行うことを目的とした資料提供を求める申出があった場合，入学手続者の氏名等，利用目的に限定した範囲での資料を提供する場合があります。

※　本学が取得した個人情報は，個人情報の保護に関する法律第２７条に規定されている場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

◎　過去の入試問題について

過去の入学試験問題については，本学のホームページに過去３年間分を公開しています。

令和7年度大学院教育学研究科教職実践専攻入学試験状況

コース	プログラム	試験日程	募集人員	志願者数				受験者数				合格者数				入学者数			
				一般選抜	学内推薦	協定校特別推薦	計	一般選抜	学内推薦	協定校特別推薦	計	一般選抜	学内推薦	協定校特別推薦	計	一般選抜	学内推薦	協定校特別推薦	計
教育実践力開発コース	初等教科教育高度実践力プログラム	前期	2名程度	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1
		後期	2名程度	2	1	0	3	2	1	0	3	2	1	0	3	2	1	0	3
		２次	若干名	1			1	1			1	1			1	1			1
		小計	4名程度	4	1	0	5	4	1	0	5	4	1	0	5	4	1	0	5
	初等教育高度実践力特別プログラム	前期	4名程度	2	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	2	1	0	0	1
		後期	2名程度	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1
		小計	6名程度	3	0	0	3	3	0	0	3	3	0	0	3	2	0	0	2
	中等教科教育高度実践力プログラム	前期	13名程度	12	1	1	14	11	1	1	13	10	1	1	12	10	1	1	12
		後期	4名程度	5	2	1	8	5	2	1	8	5	2	1	8	5	2	1	8
		小計	17名程度	17	3	2	22	16	3	2	21	15	3	2	20	15	3	2	20
	教職教育高度実践力プログラム	前期	4名程度	2	3	1	6	2	3	1	6	2	3	1	6	1	3	1	5
		後期	2名程度	2	0	0	2	2	0	0	2	1	0	0	1	1	0	0	1
		小計	6名程度	4	3	1	8	4	3	1	8	3	3	1	7	2	3	1	6
スクールリーダーシップ開発コース	教科教育リーダープログラム	前期	若干名	0			0	0			0	0			0	0			0
		後期	2名程度	0			0	0			0	0			0	0			0
		小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学校適応支援リーダープログラム	前期	若干名	0			0	0			0	0			0	0			0
		後期	4名程度	4			4	4			4	4			4	4			4
		小計		4	0	0	4	4	0	0	4	4	0	0	4	4	0	0	4
	学校運営リーダープログラム	前期	若干名	0			0	0			0	0			0	0			0
		後期	3名程度	5			5	5			5	5			5	5			5
		小計		5	0	0	5	5	0	0	5	5	0	0	5	5	0	0	5
特別支援教育向上コース	特別支援教育高度実践力プログラム	前期	3名程度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		後期	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		２次	若干名	2			2	2			2	2			2	2			2
		小計		2	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	2
	特別支援学校リーダープログラム	前期	若干名	0			0	0			0	0			0	0			0
		後期	2名程度	1			1	1			1	1			1	1			1
		小計		1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1
	特別支援教育推進コーディネータープログラム	前期	若干名	0			0	0			0	0			0	0			0
		後期	3名程度	3			3	3			3	3			3	3			3
		小計		3	0	0	3	3	0	0	3	3	0	0	3	3	0	0	3
合計			50名	43	7	3	53	42	7	3	52	40	7	3	50	38	7	3	48

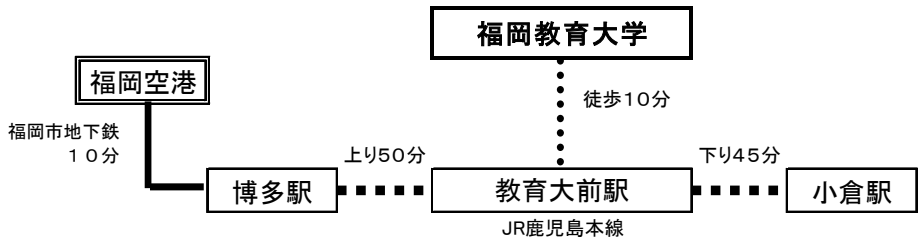
大学所在地

〒８１１－４１９２
福岡県宗像市赤間文教町１番１号

【交通機関】

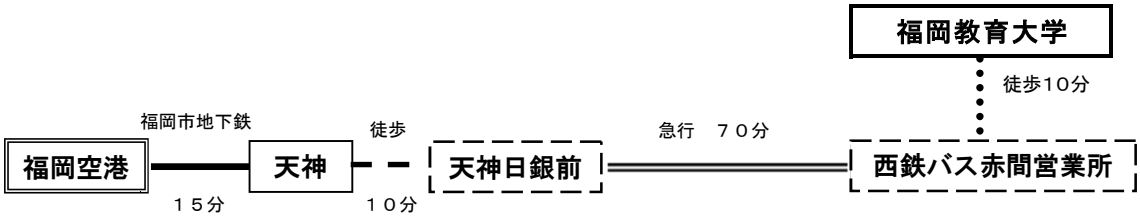
○ＪＲ利用の場合

・ JR鹿児島本線上り博多駅から普通電車に乗車（約５０分）
・ JR鹿児島本線下り小倉駅から普通電車に乗車（約４５分）

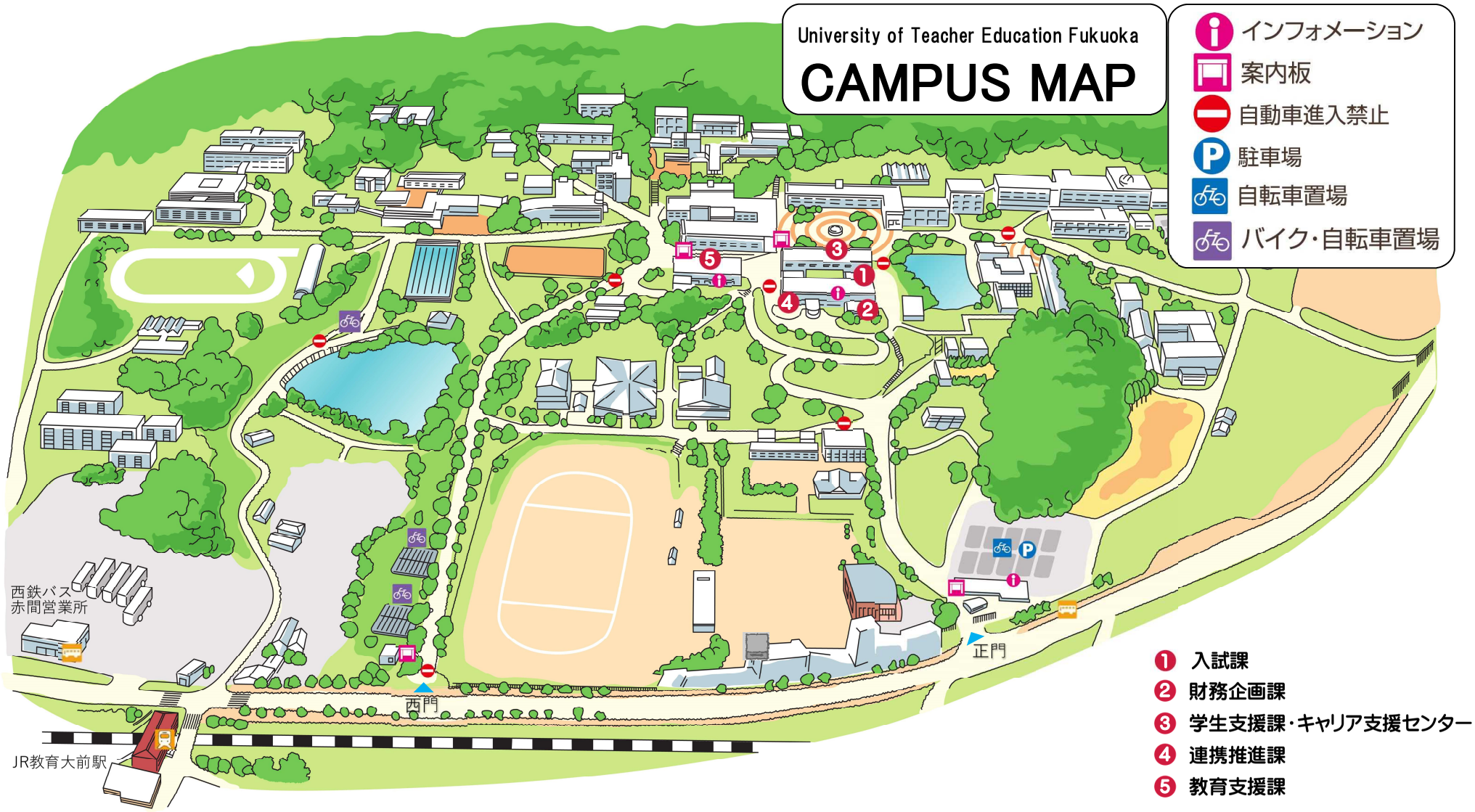


○西鉄バス利用の場合

・ 天神日銀前(19A) から西鉄バス赤間営業所行（急行）に乗車（約７０分）



【周辺道路地図】



福岡教育大学各種お問い合わせ先

●授業，カリキュラム，免許，実習等について・・・・TEL：0940-72-6012（大学院室）
●学生生活，課外活動，学生寮等について・・・・・・TEL：0940-35-1754（学生支援課）
●奨学金，入学料，授業料減免等について・・・・・・TEL：0940-35-1239（学生支援課）
●留学・国際交流について・・・・・・・・・・・・・TEL：0940-35-1247（連携推進課）
●就職支援（教職関係）について・・・・・・・・・・TEL：0940-35-1249（キャリア支援センター）
●就職支援（企業，公務員関係）等について・・・・・TEL：0940-35-1241（キャリア支援センター）
●授業料等の納入関係について・・・・・・・・・・・TEL：0940-35-1222（財務企画課）
●入試全般・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・TEL：0940-35-1235（入試課）